

Vol.109 「体育の授業の好き嫌い」

授業教科の好き嫌いというのは、個人の得手不得手によるところが大きいです。が、「体育」に関しては、男子生徒に比べて女子生徒の体育嫌が多いようです。では、どれくらいの生徒が体育の授業が好き、または、嫌いなのでしょう。今回は、全国の中学・高校生を対象に、体育の授業の好嫌度とその理由について調査しました。

調査概要

調査対象：中学・高校生の男女5,000人

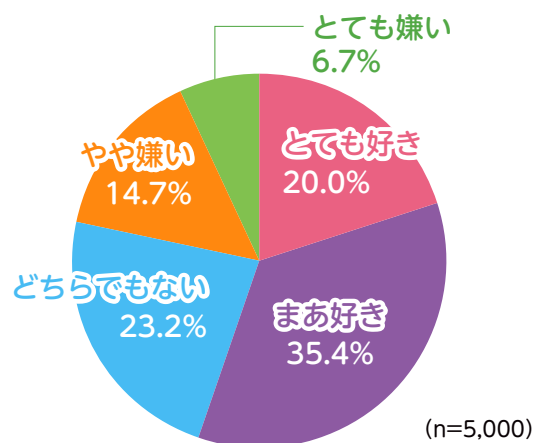
調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2015年1月



Q 1. 体育の授業の好嫌度（全体）

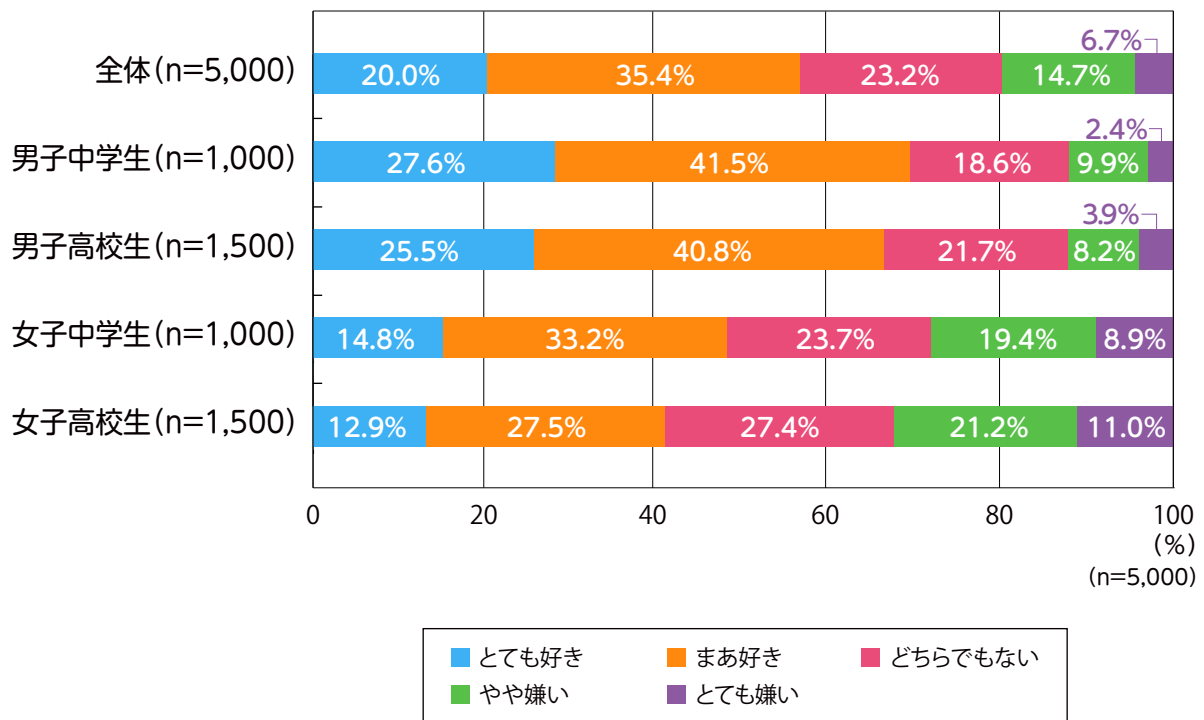
中学・高校生に体育の授業の好きか嫌いかを聞いたところ、「とても好き」(20.0%)と「まあ好き」(35.4%)をあわせると5割超が体育の授業が好きと回答しています。



【図1】あなたは体育の授業は、好きですか？（単数回答）

Q 2. 体育の授業の好嫌度 (性別×学校別)

体育の授業の好嫌度について、性別×学校別に見ると、体育の授業が「とても好き」という回答は「全体」(20.0%)に対し、「男子中学生」(27.6%)、「男子高校生」(25.5%)と多くなり、「女子中学生」(14.8%)、「女子高校生」(12.9%)は少なくなります。また、「とても嫌い」と「やや嫌い」をあわせると、女子中学生・高校生の約3割が体育の授業を嫌いと回答していることから、男子に比べて女子の体育嫌いが目立ちます。



※グラフの数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります

【図2】あなたは体育の授業は、好きですか？（複数回答）

Q 3. 体育が好き・嫌いな理由

体育の授業が好きな理由は、「スポーツが得意だから。」(男子高校2年生)、「いろいろな種類の競技が体験できる。」(男子高校2年生)といった競技スポーツとして楽しさを感じる声や、「気分が爽やかになるから。」(男子高校1年生)、「ストレス発散とダイエット。」(女子中学3年生)など、心身の健康につながるという回答も多くありました。一方、体育の授業が嫌いな理由としては、「運動が苦手だから。」(女子中学2年生)、「水泳やテニスは好きだが、走るの大嫌い。」(女子高校1年生)、「球技が苦手だから。」(女子高校3年生)」といった苦手意識を持つ声が多く、また、「体操服がダサい。」(女子高校1年生)、「着替えるのが面倒。」(女子高校1年生)など、体操服への不満などから体育の授業を嫌いになっている声もありました。

<好きな理由>

- 体を動かすのが好きだから。(男子高校3年生)
- 楽しい。(男子中学1年生)
- スポーツが得意だから。(男子高校2年生)
- 先生に褒められるから。(女子高校1年生)
- いろいろなスポーツができるから。(男子高校3年生)
- いろいろな種類の競技が体験できる。(男子高校2年生)
- 運動部に入っていないので、体を動かして良いから。(男子高校1年生)
- 気分が爽やかになるから。(男子高校1年生)
- 健康に良いと思う。(男子中学1年生)
- ストレス発散とダイエット。(女子中学3年生)
- クラスみんなのできるから。(女子高校3年生)
- 気分転換になるので。(男子高校1年生)

<嫌いな理由>

- 運動が苦手だから。(女子中学2年生)
- 運動音痴だから。(女子高校1年生)
- 授業が始まる前に毎回走らされる。(男子高校3年生)
- 水泳やテニスは好きだが、走るの大嫌い。(女子高校1年生)
- 球技が苦手だから。(女子高校3年生)
- 不得意なのと、フォークダンスは恥ずかしいから。(男子中学2年生)
- 疲れる。(女子高校1年生)
- 面白くないから。(男子高校2年生)
- 人と比較されるから。(男子中学2年生)
- 体操服がダサい。(女子高校1年生)
- 着替えるのが面倒。(女子高校1年生)
- かつこ悪い。(女子高校1年生)

(n=5,000)

【図3】 その理由を教えてください。(自由回答)

 まとめ

子どもの体力・運動能力は、全体的には低下傾向に歯止めがかかってきていると言われてはいますが、子ども一人ひとりの個性があるように、子どもによって運動が「できる」「できない」や、「好き」「嫌い」があるようです。

今回の調査では、全国の中学・高校生の男女を対象に体育の授業の好嫌度について尋ねたところ、「とても好き」(20.0%)と「まあ好き」(35.4%)をあわせると中高生の5割超が体育の授業が好きと回答しています。しかし、性別×学校別に見ると、体育の授業が「とても好き」という回答は、「男子中学生」(27.6%)、「男子高校生」(25.5%)と全体平均より多くなるのに対し、「女子中学生」(14.8%)、「女子高校生」(12.9%)と少なくなります。女子中高生については、「とても嫌い」と「やや嫌い」をあわせると、約3割が体育の授業を嫌いと回答していることから、男子に比べて女子の体育嫌いが目立つ結果となりました。体育の授業が好きな理由は、「体を動かすのが好き」、「スポーツが得意」、「いろいろな種類の競技が体験できる」といった競技スポーツとして楽しさや、「気分が爽やかになる」、「ストレス発散とダイエット」、「健康に良い」、「楽しい」など、心身の健康につながるというポジティブな声が多くありました。一方で、体育の授業が嫌いな理由としては、「運動が苦手」、「水泳やテニスは好きだが、走るのは大嫌い」、「球技が苦手」といった運動が苦手、苦手な種目があるという声があり、また、「体操服がダサイ」、「着替えるのが面倒」、「かっこ悪い」など、体操服のデザインや着替えなどへの不満などから体育の授業を嫌いという声もありました。

子どもが運動・スポーツに触れる機会は、学校の体育の授業やクラブ部活動、スポーツ少年団などがありますが、体育の授業での苦手意識や体操服への不満から運動・スポーツが嫌いになっている子どもも少なくないようです。体育の授業は、運動嫌いや運動習慣が身に付いていない子どもが運動・スポーツに親しめる場としての工夫が求められています。

毎月最終
火曜日
更新

カンコーホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

カンコーホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。
ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://kanko-gakuseifuku.co.jp>